



広報

## ひがしゆり

1993

3

No.456



★主な内容 \*

■特集・お年寄りの実態と考え	2~5
■時ならぬ洪水・町内を襲う	6
■長~い名前に“愛称をください”ほか	7
■町民海外研修	8~9
■第9回大平雪まつり	10
■まちのたからものほか	11
■トピックス	12~13
■みんなの広場	14~15
■郷土の野草ほか	16

二月一日から十一日までの町民海外研修は「北欧の福祉を学ぶ」というテーマで行われました。研修では福祉先進国と言われるスウェーデンの老人ホームを視察。「税金の半分程度を福祉事業に投資している」と言われているだけに、施設も環境も日本とは比べものにならないほどすばらしいものでした。何よりもそこに住んでいるお年寄りの明るさが印象的でした。写真は復活祭（キリストの復活を祝う祭り）の準備風景で「テーブルクロス」を作成しているところです。（関連記事八、九面に記載）

北欧の福祉を学ぶ

# わが町の実態とお年寄りの考え方

平成12年には高齢化比率が31%になります!

平成17年には1.6人でお年寄り一人を支える時代になる

平成17年には三十三・一<sup>セイ</sup>になると推計されています。また十五歳から六十四歳までのいわゆる働く世代と比較した場合、平成七年には二・二人でお年寄り一人を支えているのが、平成十二年には一・七人で一人を、平成十七年には一・六人でお年寄り一人を支える計算になります。

高齢化比率は単にお年寄りの増加だけでなく、〇歳から十四歳までの幼年齢人口と十五歳から六十四歳までの生産年齢人口も含めて考えていかなければなりません。つまり高齢化比率の増加は「若者の流出」、「出生率の低下」などとも密接な関係があり、これらを含めた施策を展開していくなければ、これから長寿社会を乗り切ることはできないと言えます。

昨年二月に町が策定した「東由利町地域高齢者住宅計画」によると、六十五歳以上のお年寄りの人口が総人口に占める割合、いわゆる高齢化比率は図一(1)のとおり平成七年に二十六・四<sup>セイ</sup>、平成十二年には三十一・三<sup>セイ</sup>、さらに平

長寿社会を共に育む町  
一本町の重点課題の一つですが、その実態はどうか、そしてお年寄りの考え方は?など昨年三月に町が策定した「東由利町地域高齢者住宅計画」、さらには昨年十一月に町が実施した「高齢者ニーズ調査」から考えてみます。



## 人口の将来推計

図一①

総 数	5,275人
0 ~ 14歳	823人
15 ~ 64歳	3,059人
65歳以上	1,393人
高齢者人口比率	26.4%

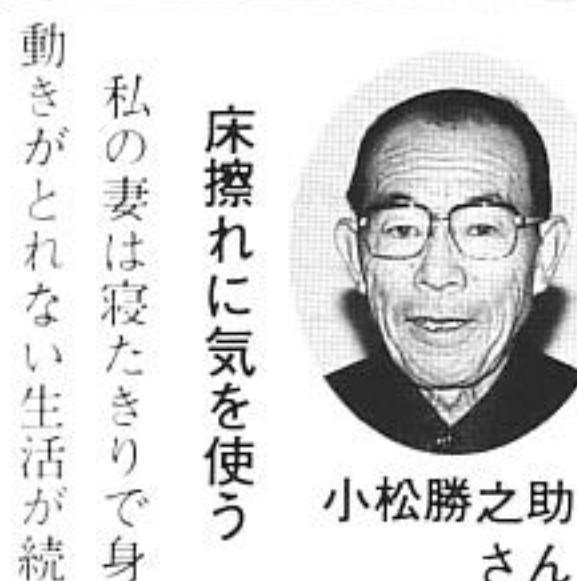
《平成12年》

総 数	4,943人
0 ~ 14歳	685人
15 ~ 64歳	2,708人
65歳以上	1,550人
高齢者人口比率	31.3%

《平成17年》

総 数	4,587人
0 ~ 14歳	586人
15 ~ 64歳	2,481人
65歳以上	1,520人
高齢者人口比率	33.1%

# Part 1 わが町の実態



小松勝之助さん

私の妻は寝たきりで身動きがとれない生活が続

床擦れに気を使う



遠藤作治郎さん

私は、妻に自分がやれる事は人に迷惑をかけない

相手の立場にたつた介護

ようにと思つて介護しています。そして何よりも相手の立場に立つて介護をしています。年々力を要する介護が大変になつ

ているので、自分が体を壊さないように、毎日腰のマッサージを心掛けています。

一瞬も油断

できぬ

昌さん

事をする

のが楽し

みのよう

で、機嫌

がよい時

は「今日のご

ちそう何?」

と質問したり

するときもあ

ります。公共

の施設にも、

お年寄りや体

への一層の配

慮を望みます。

いっているので、床擦れが

一番気になります。体を

拭いてあげるととてもす

つきりするらしく、楽しみ

のようです。果物をミキ

サーで細かくしてから食

べるのが好物なので、よく

作つて食べさせています。



金子 四郎さん

風邪をひかないように

私の妻は体の左側が不自由で、ほとんど寝たきりの生活をしています。食欲はありますが、栄養の事を考えて食べ物には気を使います。それからこの季節は風邪をひかないように心掛けて介護してい

何らかの病気が原因で現在在宅で寝たきりのお年寄りは町内に四十四人、このうち半数の二十二人が食事なども介護が必要なお年寄りです。また、町内出身で施設に入所している寝たきりのお年寄りは三十四人になっています。

一方寝たきりのお年寄りを介護している人はほとんどの方が配偶者である事から、介護している人もお年寄りが多いという

ことです。介護が思うようにいかなかつたり、力仕事などに不便をきたしている人も多く心身の負担が大きいのが現実です。

このような事から町ではヘルパーの家庭訪問やデイサービスセンターの建設など、在宅の介護サービスのより一層の充実を図ることにしています。

## 『路の会』で意見交換

寝たきりのお年寄りを介護している人達の会に「路の会(遠藤作治郎会長・

楽しそうに料理教室を行う会員たち



二月十七日には有鄰館で研修を行い、午前中に女性はヘルパーと一緒にお年寄り向けの料理教室を行い、男性は介護に関するビデオを観賞し、楽しい一時を過ごしていました。特に料理教室ではヘルパーの指導のもとで協力して料理を作り、出来上がった料理に全員満足そうでした。午後からは介護の方法や意見交換などをを行い、日頃の悩みや困っていることなどを話し合っていました。

会員四十四名)があります。この会は昭和六十年頃から活動を開始し、平成二年に正式に組織化され、年三回の研修などを行い意見交換を行っています。

## 介護の心がけは?



# 困った時や介護が必要になつた時は 家族に相談、自宅で介護が一番！

平成四年十一月一日に民生委員の協力を得ながら町が実施した「高齢者ニーズ調査」によると、「健康、福祉のことで困つたとき、誰に相談するか」という問い合わせ（図一①）に対して、九百十三人（五十・九%）の方が「家族、親族」と答えています。次いで「診療所、医師」の順になっており、ちょっととした相談は家族、専門的な相談は医師という傾向にあるようです。

また、「介護が必要になつたときどうしてほしい」という問い合わせ（図一②）に対しては、九百六十七人（十五・九%）を加えると四分の三以上の方が自宅での介護を希望していることになります。この結果からもわかるとおり、お年寄りが「家族」というものをいかに頼りにしているかということが伺えます。

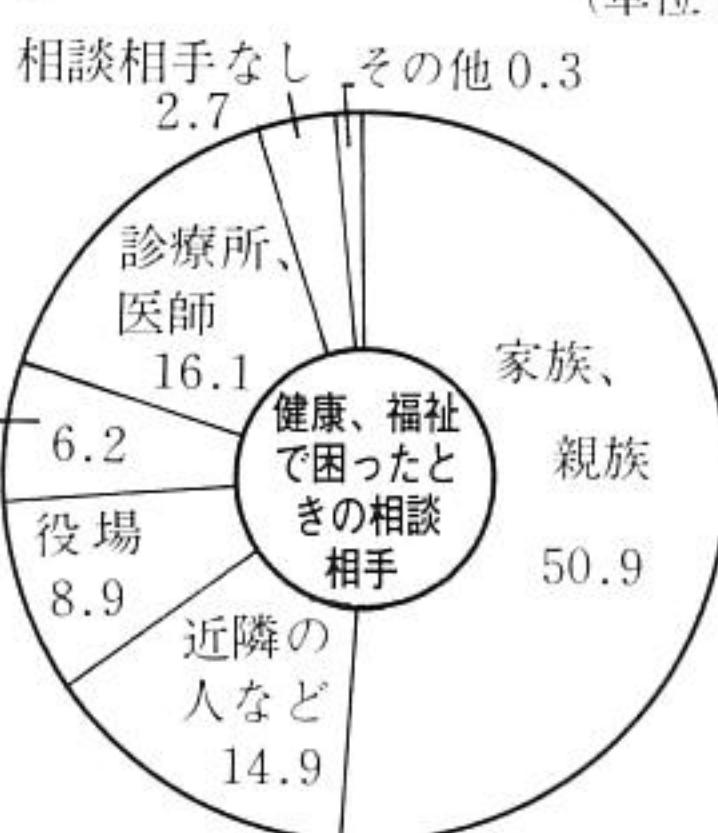
## 住宅はおおむね満足

町では施設と専門家でお年寄りを支援

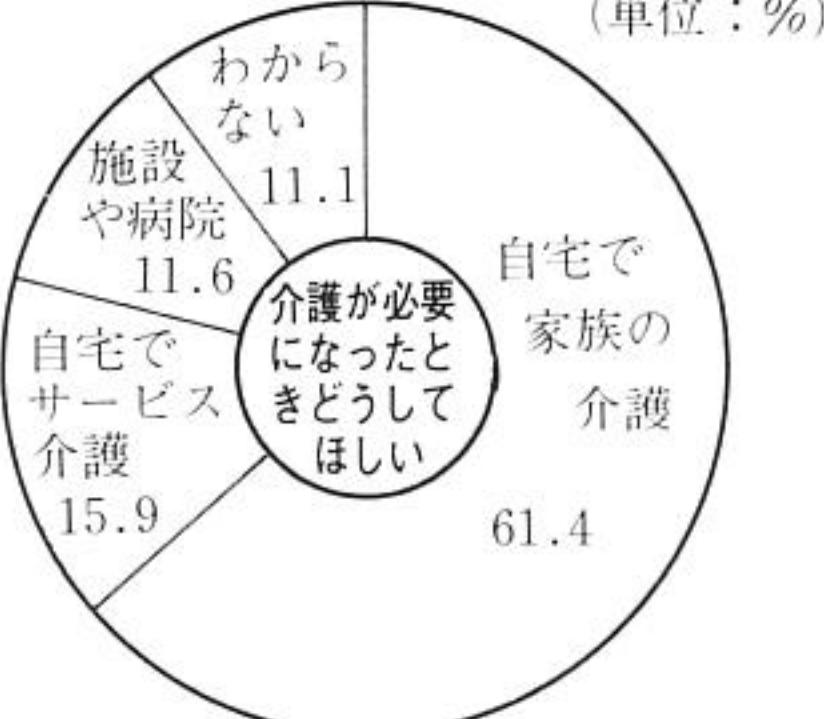
町では平成五年度にディサービスセンターの建設に着手します。これは介護する家族の方の負担を少しでも軽くすることはもちろんのこと、お年寄りに交流の場を設けて生き生きとした生活をしてもらうために建設するものです。この施設の中にはお年寄りの心の負担を少しでも軽くしようと「介護支援センター」を設けて、医療や介護の知識のある専門家による相談や指導を行なう時間態勢で行うことにしています。

十三人（八十三、五%）の方が「特にない」と答えており、実態調査では住宅はお年寄りにもおおむね満足の傾向にあるようです。ただ、年齢によっては廊下や階段の段差や、部屋の間取り、浴室の整備などを望む声もあり、お年寄りの立場に立つた家造りを考えるようになります。

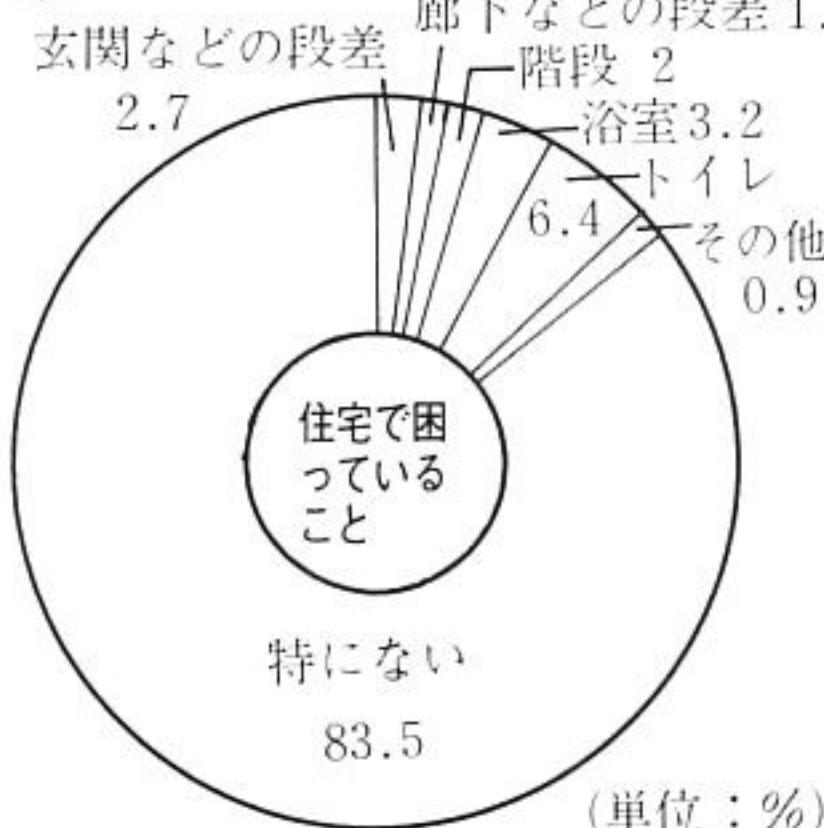
図一① (単位：%)



図一② (単位：%)

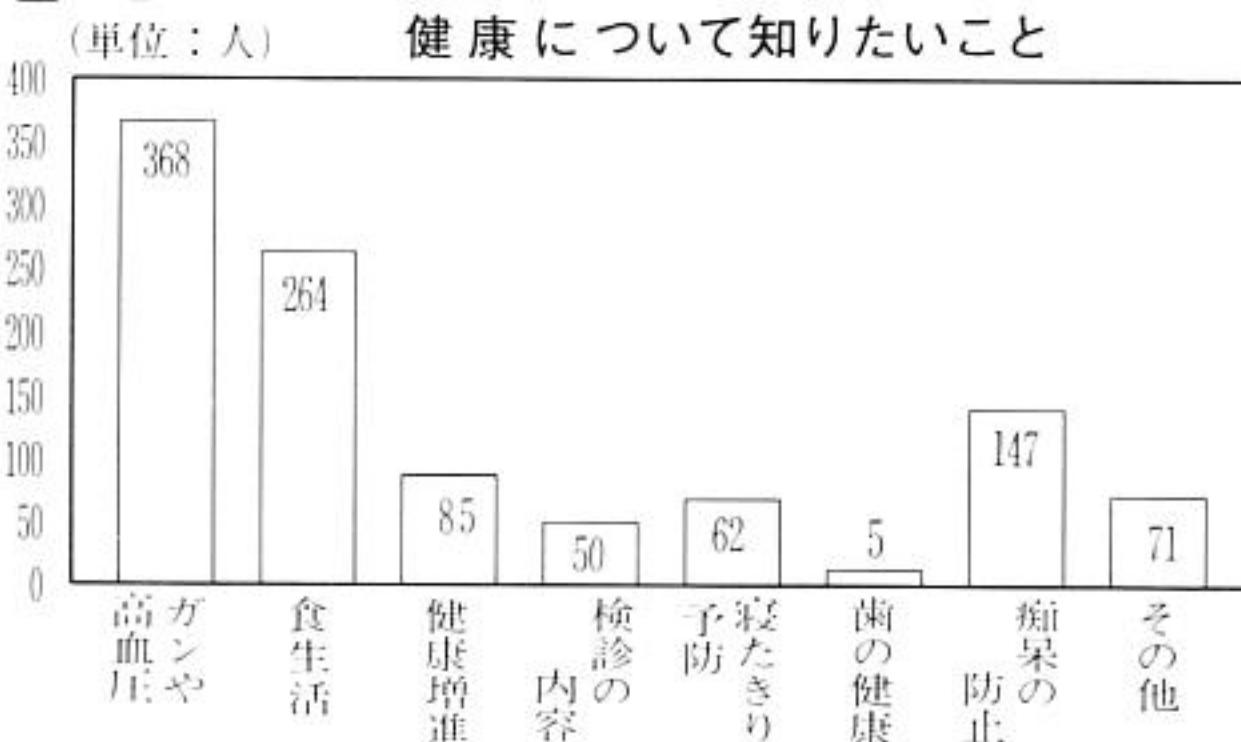


図一③ (単位：%)



# Part 2 お年寄りの考え方

図-④



お年寄りが一番関心があると思われる「健康について知りたいこと」という問い合わせ（図-④）に対して「ガンや高血圧」という人が三百六十八人と多く、続いて「食生活」が二百六十四人となっています。成人病の代表であるガンやそれを引き起こす恐れのある高血圧、そして病気に密接に関連のある食生活に興味があるものと思われます。平均寿命が伸びて高齢化が進むとそれに比例して成人病も増えており、栄養のバランスや塩分の取り過ぎなど生活習慣を見直すPRが重要視されています。

また、この表で目につくのが「痴呆の防止」いわゆるボケ防止を知りたいという人が百四十七人と三番目に多いことです。最近テレビ等でボケをテーマにした番組が放映されていることなどもあり、「ボケたくない」というお年寄りの意識の表れのようです。

## 一番知りたいことはガンや高血圧

車椅子やベッドなどを給付する制度な

いいます。また「訪問給食のサービス」

「デイサービス」などの事業を行つて

います。町では寝たきりのお年寄りの介護や

家事の世話をする「ホームヘルパー」、

東光苑を利用して一週間程度お年寄り

をお預かりする「ショートステイ」、

日中東光苑に通つてサービスを受ける

「町の福祉制度を利用していますか」という問い合わせお年寄り全体（図-⑤）と寝たきりのお年寄り（図-⑥）に分けて調査したところ、寝たきりのお年寄りの半分が、お年寄り全体では七割の方が「わからない」という結果になりました。

図-⑤ 福祉制度を利用していますか  
(単位：%)

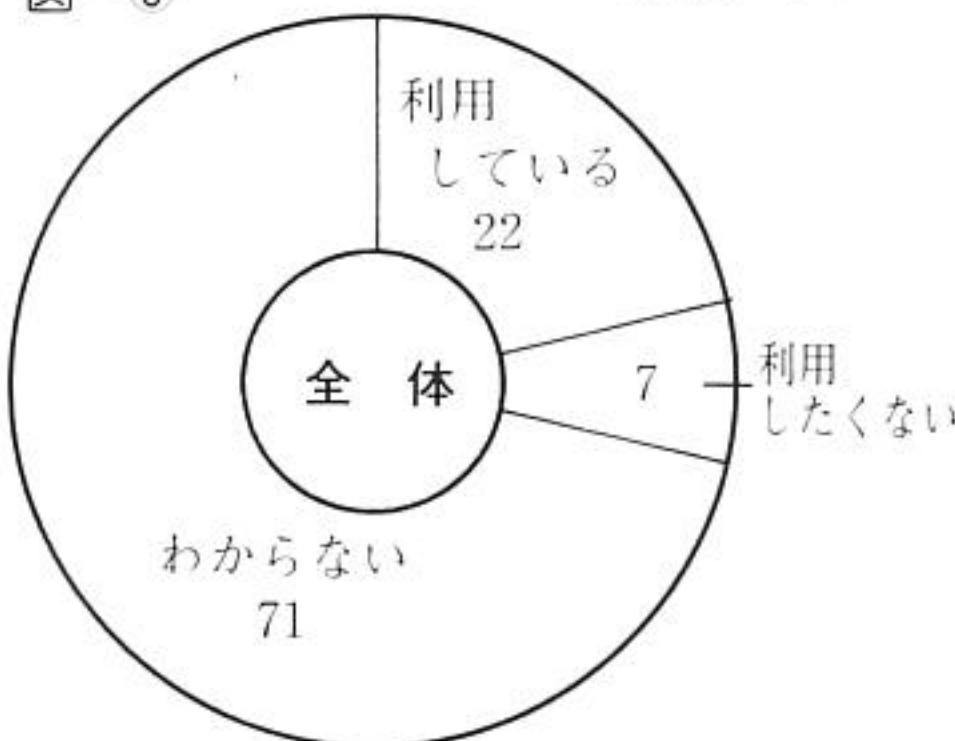
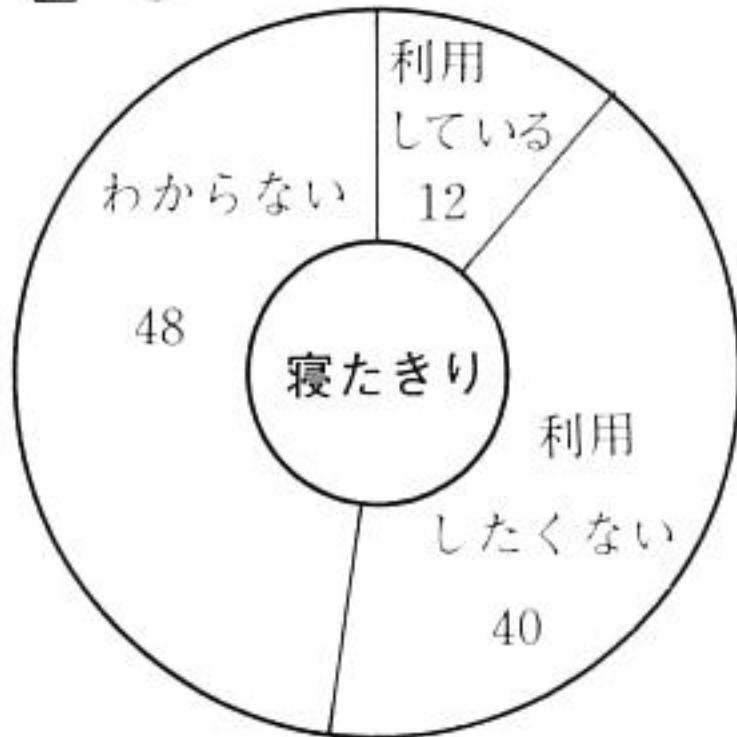


図-⑥ 福祉制度を利用していますか  
(単位：%)



### 寝たきりのお年寄り

## 福祉の事をもつとPRして

「町の福祉制度を利用していますか」

という問い合わせお年寄り全体（図-⑤）

と寝たきりのお年寄り（図-⑥）に分けて調査したところ、寝たきりのお年寄りの半分が、お年寄り全体では七割の方が「わからない」という結果になりました。

多いようですが、全体としてはほとんどの人が理解していない結果になりました。特に寝たきりのお年寄りの半数が福祉制度を理解していないというの

は今後の課題と言えそうです。

## 町の福祉計画にご意見を

「誰もが、どこでも、いつでも、的確で、質の良いサービスを安心して気軽に受けることができる」社会にするため国では平成元年に高齢者保健福祉十カ年戦略いわゆるゴールドプランをつくりました。これによるとホームヘルプサービス、ショートステイ、デイサービスの三本を大きな柱に寝たきり老人ゼロ作戦、介護を支援するホームヘルパーや保健婦の増員、ケアハウスや福祉センターの大幅な整

備などが計画されています。これを受けて町では独自の計画を作成するため昨年十一月にアンケート調査を実施したものです。この計画はこれまでにも町民全体で町の福祉を考えていかなればなりません。ご意見ご要望をお寄せください。

役場町民課福祉係

六九一二一〇内線五二番

備などが計画されています。

これを受けて町では独自の計画を作成するため昨年十一月にアンケート調査を実施したものです。この計画はこれまでにも町民全体で町の福祉を考えていかなればなりません。ご意見ご要望をお寄せください。

役場町民課福祉係

六九一二一〇内線五二番

# 時ならぬ洪水、町内を襲う



通行止めになり消防団員が警戒する  
寺田地区

## 大雨と高温が原因 被害額は1億8,000万円

▼時ならぬ洪水に乾燥機を宙づり



▼蔵地区も河川がはんらん



低気圧と前線の通過に伴い秋田県内は、二月六日から七日午後にかけて四月上旬並みの暖かさに加えて大雨に見舞われ、雪解けが一気に進んだことにより河川がはんらんし、各地で道路冠水による通行止めや法面崩壊、家屋等への床上浸水などの被害が出ました。

東由利農業気象観測所（役場前）によると、六日午後五時から七日午後五時までの雨量は六七ミリを記録。一方、

七日朝の最低気温は二・九度、日中の最高気温も一二・二度とそれぞれ四月上旬並のものとなりました。

この大雨と高温による雪解け水が一気に河川に流れ込み、高瀬川にかかる両善寺橋下の水位観測地点では、七日午後三時過ぎに二・九メートルを記録。県道横手東由利線養田橋から寺田側、湯出野側はそれぞれ一〇〇メートル、五〇メートル程度

この時ならぬ洪水の状況はNHKテレビ等で全国放映され、これを見た出稼ぎ者や町出身者等から心配の電話が数多くかけられるなど、二度ビックリの真冬の大雪でした。

役場町民課が七日午後六時現在でまとめた被害状況によりますと、住家（空き家）一戸と作業小屋三戸が床上浸水、道路法面崩壊六カ所、路肩決壊三カ所、河岸侵食二十三カ所、田及び草地法面崩落等四カ所、田浸水六十ヘクタールで、被害額は合わせて一億七千五百八十万円となっていますが、未確認の小被害もあると見られ、被害額はさらに増えるものと推定されます。

が冠水して午前五時から午後八時頃まで通行止めとなり、町消防団が出動して警戒にあたりました。この場所は大雪の度に冠水する所ですが、「二月の降雪期にこうした水害が発生したことはないのでは」と地元では話しています。

# 金子さん 指導農業士 小野さん 青農業士 年に 佐々木さんは県農業賞優秀賞を受賞

写真右から小野さん、佐々木さん、  
金子さん夫妻 した。  
指導

指導農業士は「農業技術、管理能力が優れ、農

議を通しての仲間づくりやJA野菜振興会長として地域の農業振興に大きな役割を果たしています。

もうお済みでしようか



業青年の育成指導に理解があり積極的に指導できる」、青年農業士は「農業近代化ゼミナール研修の全課程を修了し、経営に関する高度な知識技術を持つている」ことなどの認定要件を満たした人に秋田県農業近代化ゼミナール会議（県知事が会頭）が与えるもので、認定者にとつて大きな名誉となるものです。

小野さんは乳牛五十六頭を飼育する専業農家で高校卒業後に一年間オランダで酪農研修を行い、帰国後に農業に取り組みました。その後両親と酪農を行うと共に、町農近ゼミの会長や郡、県農近ゼミの役員を務めるなど地域の仲間づくりに貢献しています。

平成四年分の所得税の申告と平成五年分町県民税の申告はお済みですか。申告の期限は三月十五日(月)までです。

申告をしなければならない人が申告しなかつたり、誤つて少なく申告したりすると、後で税金を納めるだけなく加算税や延滞税を納めなければならなくなります。

なお、個人事業者の消費税の申告は三月三十一日（水）までです。お間違いのないように。

# 全天候型多目的運動広場（屋根付）

# 長い名前に 要称をください

五、賞 採用愛称一点に記念品贈呈  
全応募者に参加賞があります。

六、発表「広報ひがしゆり」紙上。  
七、使用権ほか ①採用愛称の使用範

は東由利町に帰属します。②全応答  
はがきは返却しません。③採用愛媛  
によ補筆することがあります。④

い合わせ先は役場企画課です。

卷之三

（平成元年度秋田県経営農業士認定）が本町では初の指導農業士に、下吹の小野武志さん（二十六歳）が本町で三人目の青年農業士にそれぞれ認定されました。また大琴の佐々木精人さん（二十三歳）が秋田県農業賞若い担い手部門優秀賞（県知事賞）を受賞しま

## 募集のきまり

応募締切は二月末

# 北欧（スウェーデン）の福祉に感動



スイスの公園で記念撮影・左から、遠藤由美子さん（役場）、大日向新一さん（宮の前）、佐藤順一さん（役場）、伊藤彦舟さん（蔵）、小松俊太郎さん（中通）、遠藤寿々子さん（館西）、今野系子さん（新町）、小野栄子さん（館合新田）、小野進さん（上里）、高橋重保さん（役場）、今野恵美子さん（添乗員）

## フライト'92

## ヨーロッパ4カ国、11日間の旅

### 日 程 表

日次	月日(曜)	地 名	現地時間	スケジュール
1	2月1日 (月)	東由利町発 成田ホテル着	09:30 16:00	(成田泊)
2	2月2日 (火)	成田空港発 ストックホルム着	11:15 14:30	出国手続後、空路スウェーデンへ 入国手続後、市内のホテルへ (ストックホルム泊)
3	2月3日 (水)	ストックホルム滞在		ストックホルム市内視察 午前：高齢者用高級福祉ハウス視察 午後：ストックホルムの保有園視察 (ストックホルム泊)
4	2月4日 (木)	ストックホルム発 フランクフルト着 ハイデルベルグ着	09:05 11:25 夕刻	スウェーデンより航空機にてドイツへ移動着後、フランクフルト市内観光、後ハイデルベルグへ ハイデルベルグ市内ホテルに宿泊 (ハイデルベルグ泊)
5	2月5日 (金)	ハイデルベルグ 古城街道 ローテンブルグ着		農業関係施設視察 ローテンブルグ市内視察 (ローテンブルグ泊)
6	2月6日 (土)	ローテンブルグ発 ロマンティック街道 ミュンヘン着		ロマンティック街道を一路南へ着後 ミュンヘン市内視察 (ミュンヘン泊)
7	2月7日 (日)	ミュンヘン発 ローマ着 ローマ発 ジュネーブ着	10:20 11:50 13:20 14:45	出国手続後、空路ローマへ ローマにて乗り継ぎ 着後、ジュネーブ市内観光 (ジュネーブ泊)
8	2月8日 (月)	ジュネーブ発 パリ着	10:02 13:31	フランス、パリへ移動 着後、パリ市内視察 (パリ泊)
9	2月9日 (火)	パリ滞在		パリ市内視察 (パリ泊)
10	2月10日 (水)	パリ発 ロンドン着 ロンドン発	14:10 14:20 16:55	パリ市内、自主研修 出国手続後、ロンドンにて乗り継ぎ (機中泊) 空路、成田へ
11	2月11日 (木)	成田空港着 東由利町着	13:45 21:00	入国手続

町が昨年度から実施している「町民海外派遣研修事業」が今年も二月一日から十一日間の日程で行われ、スウェーデン、ドイツ、スイス、フランスの四カ国を訪問しました。

今回の研修の大きなテーマは「北欧の福祉施策を学ぶ」というもので、福祉先進国のスウェーデンでは老人ホーム、カルチャースクール、保育園を視察しました。特に老人ホームの視察では充実した設備と人間個々の考えを重視した施策に参加者からは「すばらしい。お年寄りが生き生きとしており、楽しそう」と全員が感動した様子でした。この日の研修の様子はストックホルム新聞の一面に紹介されています。また、ドイツでは農協や御売市場を視察。東西ドイツの合併による厳しい農業情勢や日本でも課題となっている後継者不足や嫁婿対策などについて活発な意見交換を行いました。

この後一行はスイス、フランスを視察。日本とは全く違った文化を肌で感じることで、参加者は満足そうでした。



どこの国も子供の笑顔は良いもの!  
スウェーデンの保育園（写真上）  
と小学生たち（写真下）の一コマ



▲フランクフルト（ドイツ）  
の街並み

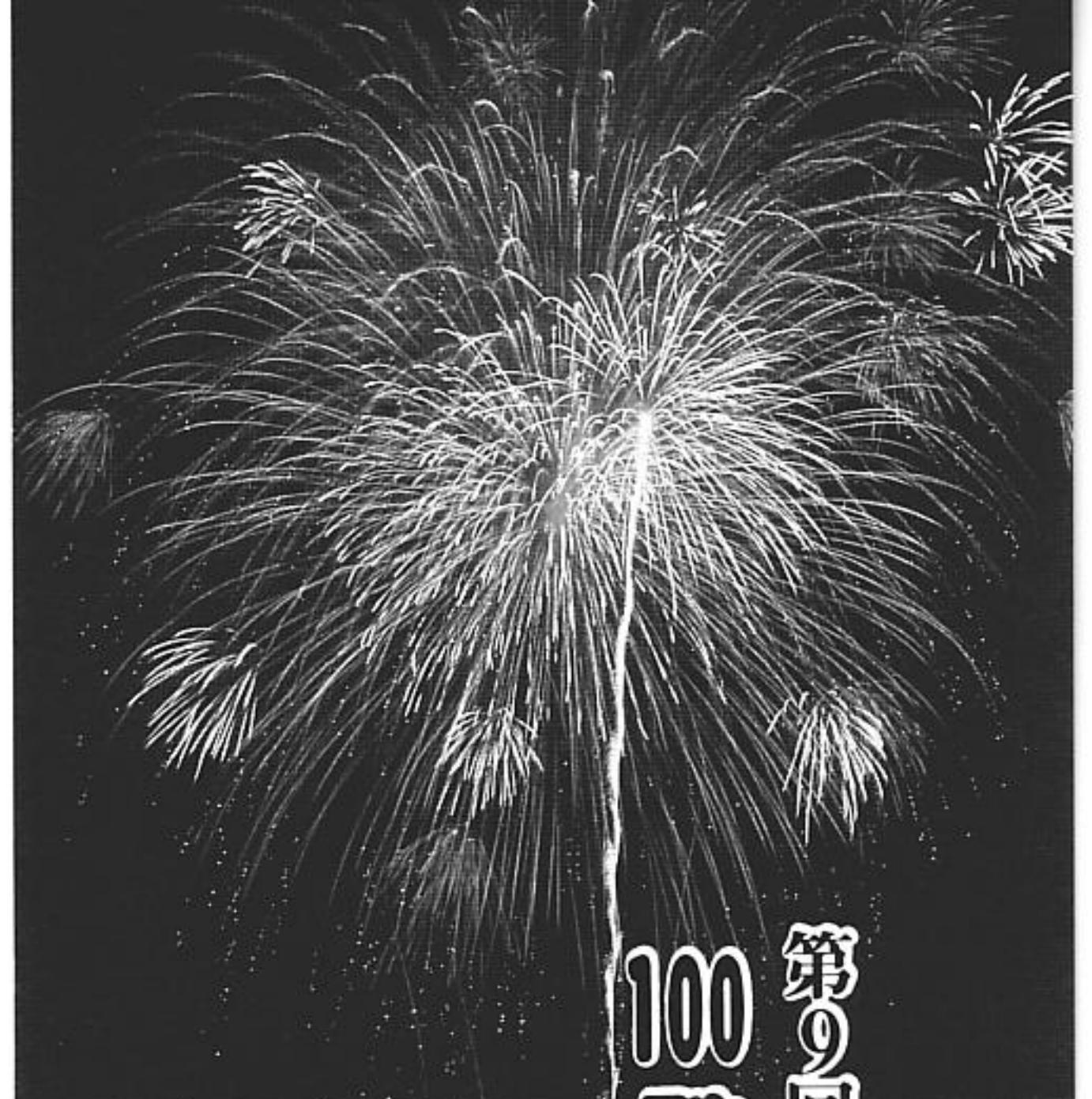
きれいな風景と  
のんびりした人々が印象的



►ジュネーブ（スイス）の公園



▲商工会のミニかまくらは道行く人を楽しませました。



## 第九回 大平雪まつり

100 種の花火が夜空を飾る

第九回大平雪まつりが二月十三、十四日の両日、町営大平スキーフィールドで行われ二千五百人の人出でにぎわいました。今年は、会社勤めの人を考慮して初日のイベントを午後五時三十分からとし、たくさん的人が参加できるように花火大会を一時間早めるといつた配慮がなされました。

二日目には町民スキー大会をはじめ、もちつき・まめまき、早喰い大会、ウルトラ〇メクイズ、ビンゴゲームが行われ、子供たちでにぎわっていました。



▲人気アニメ「クレヨンしんちゃん」に子どもたちも大喜び



14日の朝は吹雪でテントがメチャクチャ！それにもめげずにがんばりました。



五年男子	遠藤	亮太
同 女子	小笠原	陽子
六年男子	工藤	和弥
同 女子	大庭	恵美
(中学校)		(高瀬)
男子 菅原 良治	(東中二年)	
女子 小松 まもり	(東中二年)	
(一般)		
男子 小松 賢二 (新町)		
『タイムチャレンジの部』		
男子 菅原 良治 (東中二年)		
女子 小松 明未 (高瀬小一年)		



### ▲日頃の練習の成果を競ったスキーフェスティバル

## 大回転の部

## スキー大会入賞者（各部門一位） （敬称）

(敬称略)

同	女子	三年男子	同	二年男子	同	一年男子
同	女子	小	高	工	小	佐
四年男子	遠藤	長	沼	橋	松	藤
貴惠	遠藤	小	亞	邦	朋	未
(高瀬)	(高瀬)	松	弥	彥	(高瀬)	大
(高瀬)	(高瀬)	ゆかり	淳	(八塩)	(八塩)	(八塩)
(高瀬)	(高瀬)	(八塩)	(高瀬)	(高瀬)	(高瀬)	(高瀬)

珍プレーが続出した昨年の雪上野球大会



第二回秋田県選抜雪上野球東由利大会が三月七日、勤労者野球場で行われます。この大会は土の上で行う野球とは違うため、初心者でも充分楽しめる

## 今年の雪上野球は3月7日

ウトになる」などの特殊ルールが採用されるため、ピッチャーやの牽制球を体に受けてアウトになつたり、雪に埋まつたボールを探しあつたり「珍プレー続

のが大きな特徴。また、硬式のテニスボールを使い、「進塁はヘッドスライディングで行うこと」、「走塁中、体に送球や牽制球を受けたランナーはア

ウト」が期待されます。試合は午前九時三十分から開始されることになつておりますので、楽しい雪上野球にぜひお出掛けください。

老人医療からのお知らせ

## 病院の自己負担が変わります

### ▼対象となる方

満七十歳の誕生日を迎えて一ヶ月を経過した方、六十五歳以上で身体障害者手帳（一～三級）をお持ちの方は老人保健法による医療が受けられます。

### ▼手続き

健康手帳、健康保険証、印鑑を持つて役場町民課福祉係へ来て下さい。

### ▼病院へ

老人医療受給者証、健康手帳、健康保険証と一緒に受付に提示してください。

### ▼その場合の自己負担額

平成五年四月から（病院毎に）次表の額で受診できます。



伝統的な獅子舞

## まちのたからもの 10 舟打場の獅子舞

「家でひな人形を飾る機会がなくなり、少しでも子供たちの役に立てば」

と二月二十日、八嶋久孝さん（黒瀬出身）からみどり保育園に七段のひな人形が届けられました。

早速子供達が、ひな人形を取り出し

「きれい、きれい」と大喜び。

みどり保育園では今まで小さなひな人形で「ひなまつり会」をしていましたが、今年はおおきなひな人形で盛大に行うことにしています。



大喜びの園児たち

## みどり保育園にひな人形のプレゼント

獅子頭が三つあつて、一つに享保三年（一七一八）と明記され、他は明治四十年と大正十年に作られ、古くから伝承されています。現在、後継者が加入しての若者組合で、毎年八月十三日のお盆と、二百十日（今は九月第一土曜日）の夜七時頃から深夜、時には明け方まで厄祓いをして全戸をまわり、初棚と新築の家では全曲（①門獅子②神舞③名寄④八沢木獅子⑤餅つき舞）を演じています。

戦時中二年ほど休んだら、部落に良いことがなく、それ以外は休まず伝承されています。

## ボランティア貯金に協力を

多くの方に協力していただき、広げて行きたい」と話しています。

期間 三月一日～三月二十三日（ただし休日、祝日、第二土曜日は除く）

外来一ヶ月	一、〇〇〇円
入院一日	七〇〇円

### ▼注意事項

健康保険証が変わったら、新しい健康保険証と印鑑を持参のうえ必ず役場と病院に届出してください。  
……季節の変わり目です。体調を崩さないよう気をつけてください……

を数多くの方に協力していただき、広げて行きたい」と話しています。

期間 三月一日～三月二十三日（ただし休日、祝日、第二土曜日は除く）

※土地、家屋、償却資産の価格等について無料で縦覧できます。ただし、本以外は委任状が必要です。

東由利町国際ボランティア貯金普及協議会（会長・阿部町長）が二月十二日、老方コミュニティーセンターで行われました。ボランティア貯金とは郵便貯金通帳を持っているお客様に利子を二十倍寄付して頂き、世界の恵まれない子供たちに援助していくことを演じています。

戦時中二年ほど休んだら、部落に良いことがなく、それ以外は休まず伝承されています。

老方郵便局では「このような善意の輪

を数多くの方に協力していただき、広げて行きたい」と話しています。

期間 三月一日～三月二十三日（ただし休日、祝日、第二土曜日は除く）

※土地、家屋、償却資産の価格等について無料で縦覧できます。ただし、本以外は委任状が必要です。

# トピックス

久びさの雪上での交流に大ハッスル



## あんなこと～まちのわだい～こんなこと

私の千円札どうなるのかな？



この集いは、とかく家の中に閉じこもりがちな冬の季節に、自然との触れ合いを通してたくましい心身と友情を育んでもらおうと、町青少年育成会と町教育委員会、町公民館が毎年開いているものです。

昨年、一昨年と暖冬の影響もあって雪が少なく室内での交流となつたことから、今年は例年より一ヶ月程度遅らせて開催。期待どおり午前中は、雪の積もった町民運動場等で箱ぞりレースや雪上ドッヂボール、雪上綱引き、雪合戦にそれぞれ汗を流し、交流を深めました。

この後、会場を健康増進センターに移して昼食。熱々の豚汁がサービスされ、子供たちはおかわりをしながら運

「第八回雪ん子ふれ合いの集い」が二月六日、町民運動場と健康増進センターで開かれ、町内三小学校の四年生以上の児童と東由利中学校生徒の合わせて四百五十人が雪上ゲームなどに歓声を上げました。

## 3年ぶりに 雪上でふれあう

動後の空き腹を満たしました。  
午後からは、千畳町のプラボーチャンバーのマジックショーと映画「ガキ大将行進曲」の上映も行われ、子供たちは寒さを吹き飛ばし、楽しい冬のひとときを過ごしました。

## 日頃のお世話に感謝して

技能組合青年部がボランティア



「日頃お世話になつていいお礼に、子供たちが伸び伸び育つ環境づくりのため」

に」と、二十年以上も続けられている技能組合青年部のボランティアが二月六日、部員十八人が参加して行われました。

いすを修理する青年部員

第一回東由利町バドミントン大会が一月三十一日、健康増進センターで行われ、町内はもちろん、秋田市や羽後町などから十八チームが参加し、白熱した戦いが展開されました。今回は前回と比べ参加チームが十チームも増え、関係者も大喜び。全試合終了したのが夕方の五時過ぎでした。主催した町バドミントン協会では「来年はもっとチーム数を増やして盛大に行いたい」としています。

入賞者（各部門一位）は次のとおりです。（敬称略）

▼一般ダブルスの部

小松武・畠山誠組（秋田ルビコン）

▼協会ダブルスの部

佐藤信吾・工藤研組（羽後町）

▼シングルスの部

## 参加チームが増え 白熱した戦い



盛り上がったバドミントン大会

工藤研（羽後町）

▼一般ダブルスの部

小松武・畠山誠組（秋田ルビコン）

▼協会ダブルスの部

佐藤信吾・工藤研組（羽後町）

▼シングルスの部

## 東由利の方言を考える

佐藤貢

▲佐藤先生が作成した本



## 方言の良さを再認識してみては

高瀬小学校

の佐藤貢校長先生が「東由利の方言を考える」という本を発刊し町に寄贈されました。

この本について佐藤先生は「最初高瀬

小学校の学校だよりに載せたもので、全部で百話程度で完結させる予定でした」ときつかけを述べた後「ところが、書いてみるとそれでは收まりがつかず、まだ続けることになりそうなのにした」と話しています。この本には八十六の方言がていねいに説明されています。

普段はあまり使っていない方言から、つい口から出てしまう方言までいろいろですが、これを機会に「方言の良さ」を再認識してみてはいかがでしょうか。問い合わせは高瀬小学校（☎六九一）二五〇〇）、佐藤校長先生まで。



27チームが参加した綱引き大会

## 「ステディ、ブル」の掛け声響く

よう

はじめ

第六回町民綱引き大会が二月二十一日、健康増進センターで行われ、男子チーム、女子七チーム、小学生九チーム、約三百五十人が参加して行われました。

最初に開会式が行われ、主催者側から畠山教育長が「今年から自治会対抗で行うことにして、子供からお年寄りまで多数参加していただきました。最後まで元気一杯頑張ってください」とあいさつ。続いて阿部町長が「二月は変な天気が続いていますが、もうすぐ春です。春に向かって頑張りましょう。健闘を祈ります」と選手を激励しました。

男子の部の決勝戦以外は全部一本勝負とあって、参加者の表情も真剣そのもの。審判の「ステディ、ブル」の掛け声が響く中、競技が行われました。競技の結果、男子の部は「新町B」が他のチームを寄せ付けず、ダントツ

当日は会員約十人が東光苑を訪れ、品物を阿部町長に寄贈、さっそく入居者が車いすに乗り、満足そうでした。東光苑では「心あたたまる贈り物で大変うれしい。今後施設入居者のために有効に使っていきたい」としています。



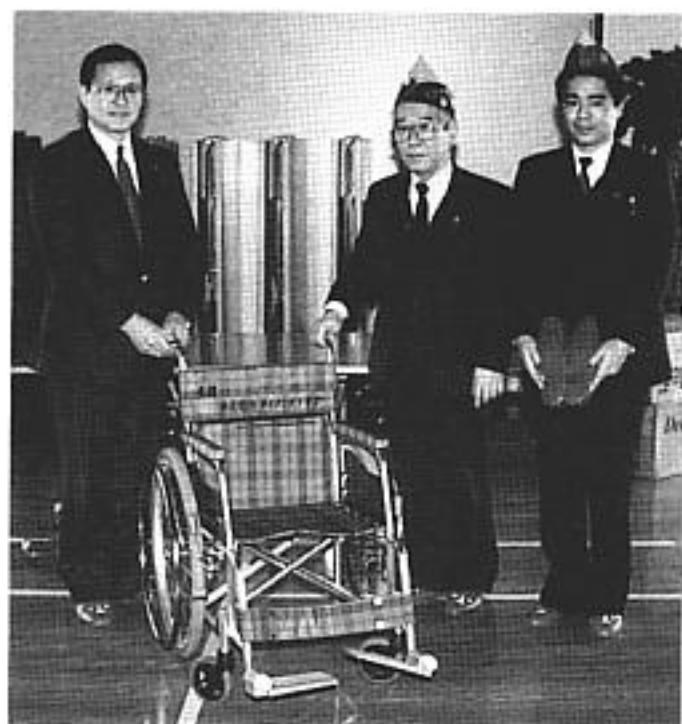
講演する望月氏

の優勝、女子の部は昨年の優勝チーム「藏」が優勝、小学生の部は接戦の末「石高子供会」が優勝しました。

主催した公民館では「夏の町民運動

会、冬の綱引き大会になるようにしたい」と話していました。

## 心あたたまる贈り物



本荘鶴舞ライオンズクラブから心あたたまる贈り物

毎年この時期に行われている畜産講演会が二月二十二日、有鄰館で行われました。

当日は畜産農家や来賓など約百五十人が出席し、開会のあいさつに続き畜改良事業団盛岡種雄牛センター場長の望月寛正氏が「地域の和牛振興と改良について」と題して講演。この中で望月氏は「新鮮かつ安全で、おいしく、品質が揃っていて、ほどほどの価格で買えるという消費者ニーズに応えたものでなければならぬ」としたうえで、「これから農家は企業的経営者感覚で、低コスト、安全、新鮮な肉牛生産を目指さなければならない」と提案しました。

また午後からは中央部家畜診療所課長補佐（東由利駐在）の簾内純獣医が日頃、畜産農家を訪問した時の感想を踏まえて「飼養管理の疑問点に答える」と題して講話しました。

この後参加者が懇親会を行い、日頃の経営等について話し合っていました。

## 低コスト・安全・新鮮な牛肉生産を目指せ！

毎年この時期に行われている畜産講

# フレッシュリレー

遠藤 賢志さん(20歳)

新規・小林工業(株) (本荘市) 勤務



本荘市の小林工業(株)で一番重要な検査の仕事をしている彼。ドライブの途中にいろいろ聞いてみました。

☆今一番やつてみたいことはいろいろな所に遊びに行きました。雪が消えないうちに大きなスキーリー場に行ってみたいと思っています。

☆勤務先から町を見てどう思うですか? 「静かな町」という感じです。

それとあまりメジャーな町では

「広報ひがしゆり」を送付している方からお札の手紙が届きましたので、この場を借りて紹介させていただきます。

**故郷の発展を祈り**

**小笠原 精治さん**  
(土場沢出身)  
東京都町田市成瀬二七一二

謹啓 立春とは名ばかりでまだまだ寒さも厳しいようです。役場の皆様には住み良い町づくりのため、また町発展のため日夜献身されていることと存じます。誠にご苦労様です。

さて小生は「広報ひがしゆり」を毎月送付頃いている者ですが誠に有り難くお札を申し上げます。故郷を離れて約四十年余、遠く離れていますと故郷の情報が一番なつかしく心の安らぎの源泉となっています。毎月の広報の到着を楽しみにしております。毎月の広報を目にしても思っている困難な立場やいろいろな問題はあるにしても町の発展もめざましく、昔の面影は薄くなり新しい農村への脱皮が始まりつつあるような気がします。今後の町の益々の発展をお祈りする

と共に私共故郷を離れた者も故郷の発展のため微力ですが、何かお役に立てばと思つております。

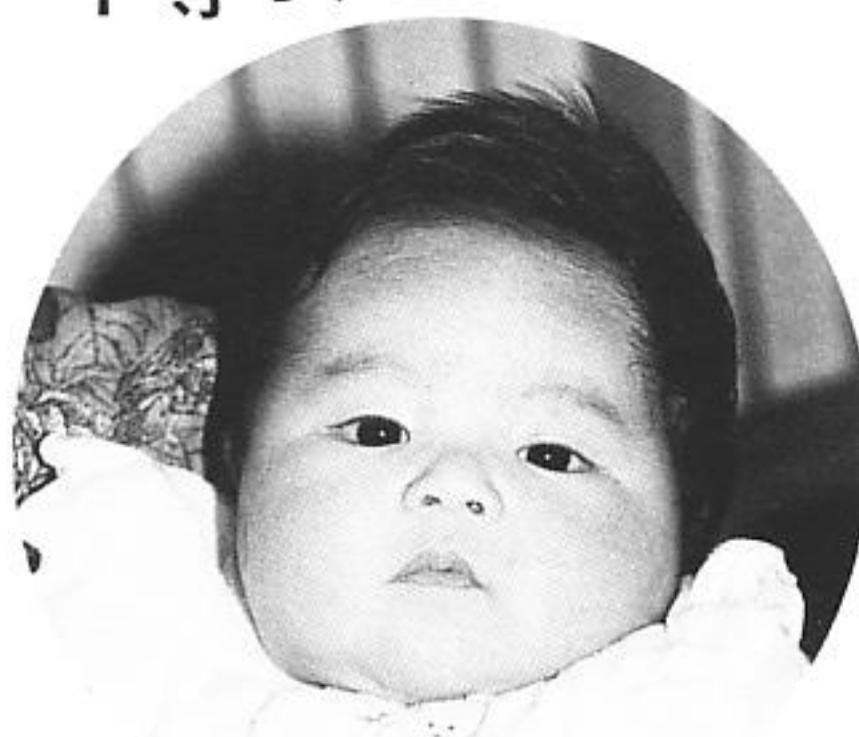


両前寺から見える八塩山

## 東由利の文芸

せせらぎ句会 (二月句会)

**(大吹川 畠山 誠さん)  
(文子さんご夫婦の二女)  
千尋 ちゃん**



「ミルクを飲み過ぎてちょっと太りぎみかな」とお父さんの誠さん。「元気に育つてほしい」とお母さんの文子さんは、家族みんなでかわいがっている姿が印象的でした。

## わたしの赤ちゃん

暑がりで服を脱がせると大喜びで、お風呂が大好きな千尋ちゃん。お風呂に入っている時は一度も泣いたことがないとか。「ミルクを飲み過ぎてちょっと太りぎみかな」とお父さんの誠さん。

☆次の人を紹介してください。宿の豆腐屋の小野和仁君を紹介します。

◆海展け白波尖る風二月  
◆盆梅の一つひとつに霧吹きね  
◆雑草もともに育てし鉢の梅  
◆盆梅に離の顔寄せ霧吹きぬ  
◆如月のスコップ重く齡知る  
◆如月の岬燈台暮はやく  
◆川の色明るくなりし二月哉  
◆盆梅の仄かに香る夜のうたげ  
◆松の軸掛けて盆梅飾り添え  
◆咲き満ちる盆梅残し友は逝く  
◆金賞の花殻つんで鉢の梅  
◆盆梅の香に包まれし娘の晴着  
◆如月や魚商婆の声はづむ  
◆二ヶ月のみどり欲しくて野を歩く  
◆佐藤 正義 (湯出野)  
◆佐藤 テイ (藏)  
◆佐藤 メサ (下小路)  
◆佐藤 テイ (藏)  
◆小松 錦 (沼)  
◆小松 錦 (沼)  
◆鈴木 要 (沼)  
◆小松順之助 (中通)  
◆小松慶治郎 (高戸屋)  
◆菊地 常作 (湯出野)  
◆小野 貞子 (藏新田)  
◆小笠原トミ (藏新田)  
◆遠藤トミ子 (小倉)  
◆阿部 澄子 (藏)  
◆高橋ヒデ子 (横渡)

# ハイスクール 日記

## 卒業、晴れやかに

三年生には、今年一年とてもお世話になりました。特に部活ではたくさんのこと教えてもらいました。でも今は志願校も決まりとても勉強が忙しいと思いますがあせらずに頑張つてください。あと一週間くらいです



小松琢磨くん  
下郷分校  
3年J組  
伊東 格くん

僕は三年生にいろいろ教えてもらいましたが、中でも部活では大変お世話になりました。いつも僕たちを引っ張ってくれて心強い存在でした。総体では一生懸命頑張ってくれていい成績を残してくれました。受験生の皆さん入試が近づいて、毎日が

三年生には、今年一年とてもお世話になりました。特に部活ではたくさんのこと教えてもらいました。でも今は志願校も決まりとても勉強が忙しいと思いますがあせらずに頑張つてください。あと一週間くらいです



菅原良治くん

が、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。あと一週間くらいですが、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。



長谷山留美さん

受験生の皆さん毎日の勉強ご苦労様です。夜中まで必死にならないで頑張つてください。

「東中二年生から三年生へ」

受験勉強で大変だと思いますが、最後まで自分の目標を捨てないで頑張つてください。

受験勉強で大変だと思いますが、最後まで自分の目標を捨てないで頑張つてください。



小野一恵さん

が、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。

が、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。

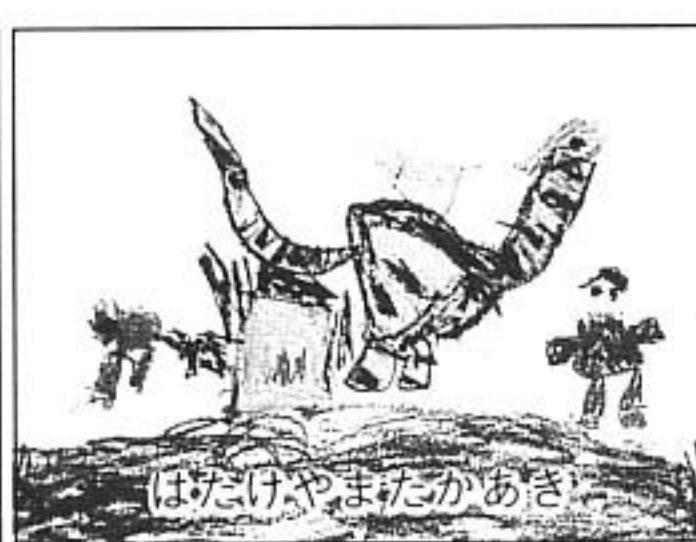
が、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。

が、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。

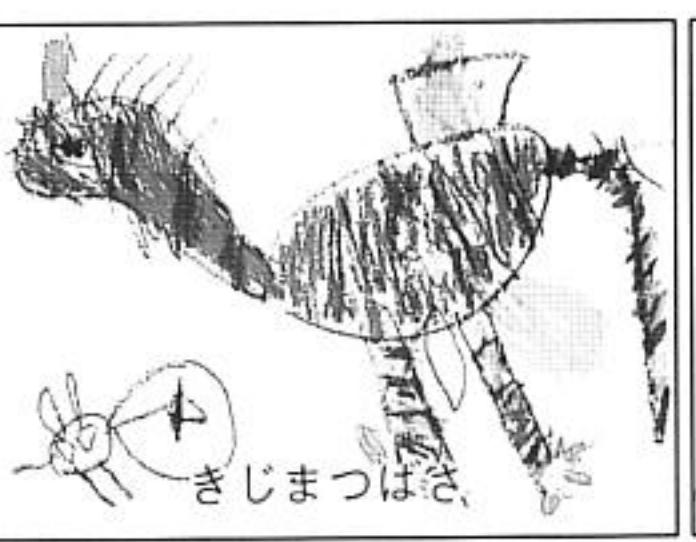
が、この時間を大切にして今まで以上に頑張つてください。最後に体調を整えて有終の美を飾るように頑張つてください。



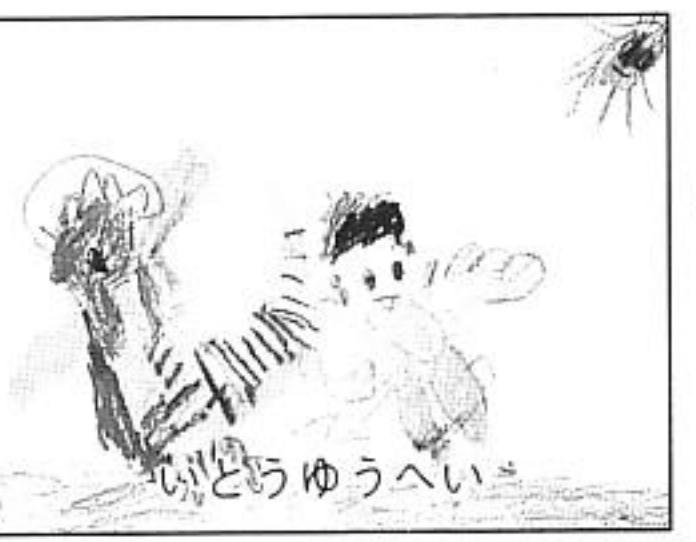
あべ ゆか



はたけやまたかあき



きじまつはさ

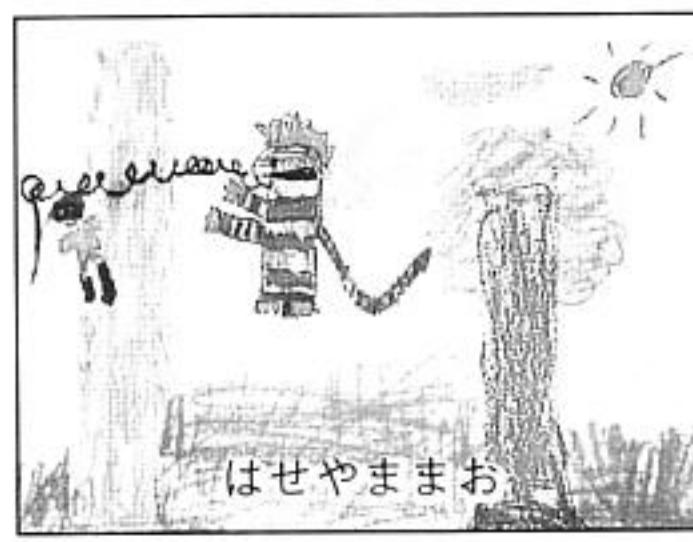


いとう ゆうへい

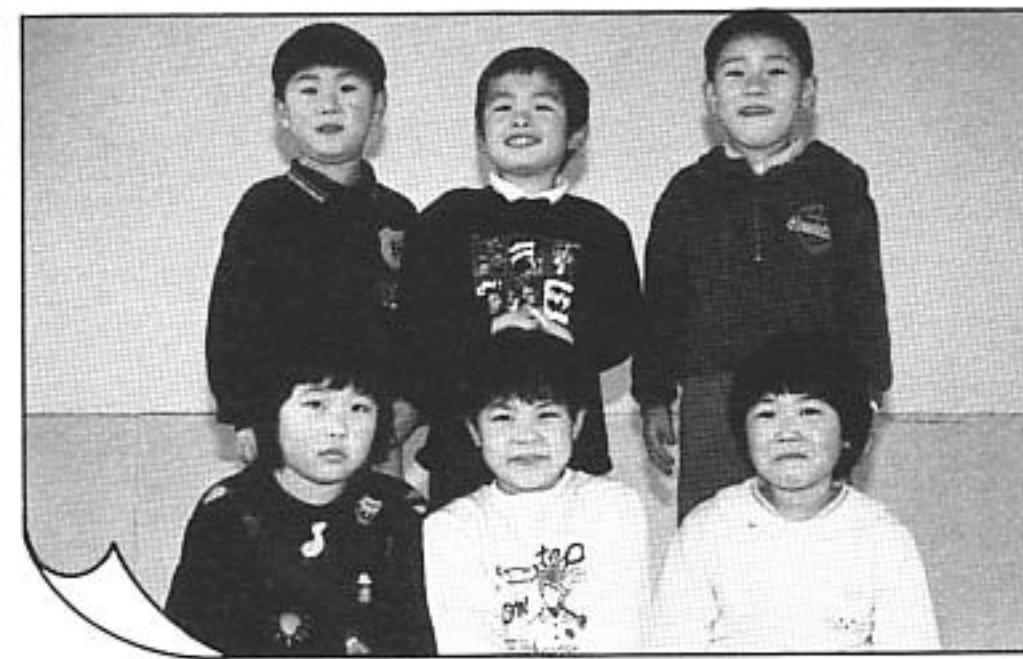
## ★★永慶保育園★★

後列右から たかあきくん・上通  
つばさくん・大台  
ゆうへいくん・藏新田

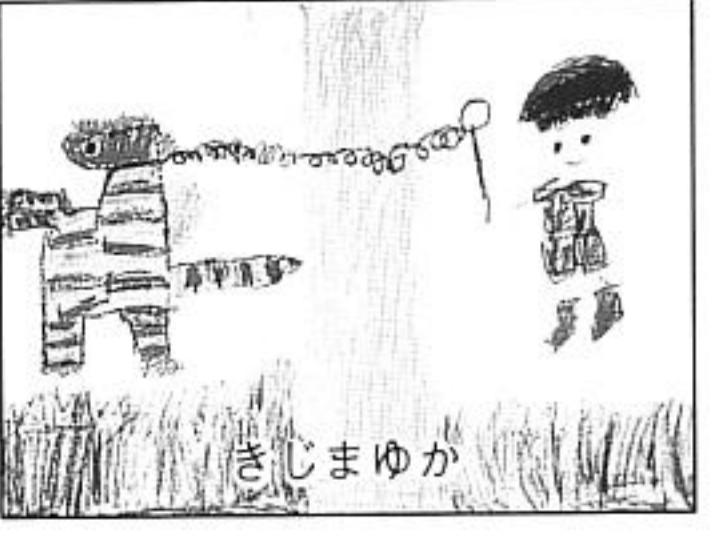
前列右から ゆかちゃん・大台  
まおちゃん・舟木  
ゆかちゃん・野田



はせやままお



エルマーのぼうけん



きじまゆか

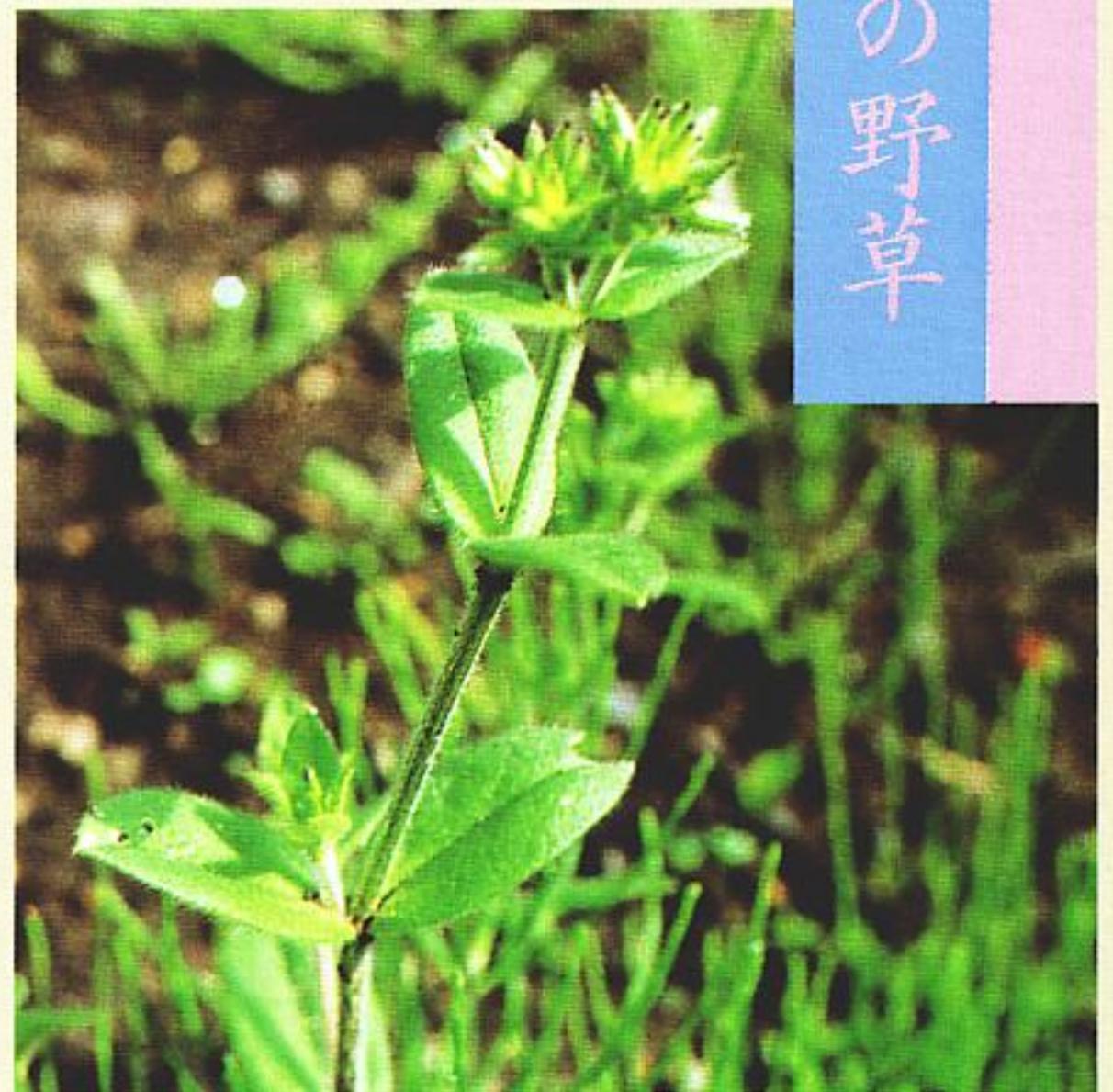
## 郷土の野草

No.97

## ミミナグサ

(ナデシコ科)

文・写真 小松忠正

3月 (1/1~1/31)  
町のミニ統計

## 人口

( )は前月比

■男	2,764人( - )
■女	2,905人(△5)
■計	5,669人(△5)
■世帯数	1,422戸( - 2)

( )は1月からの累計

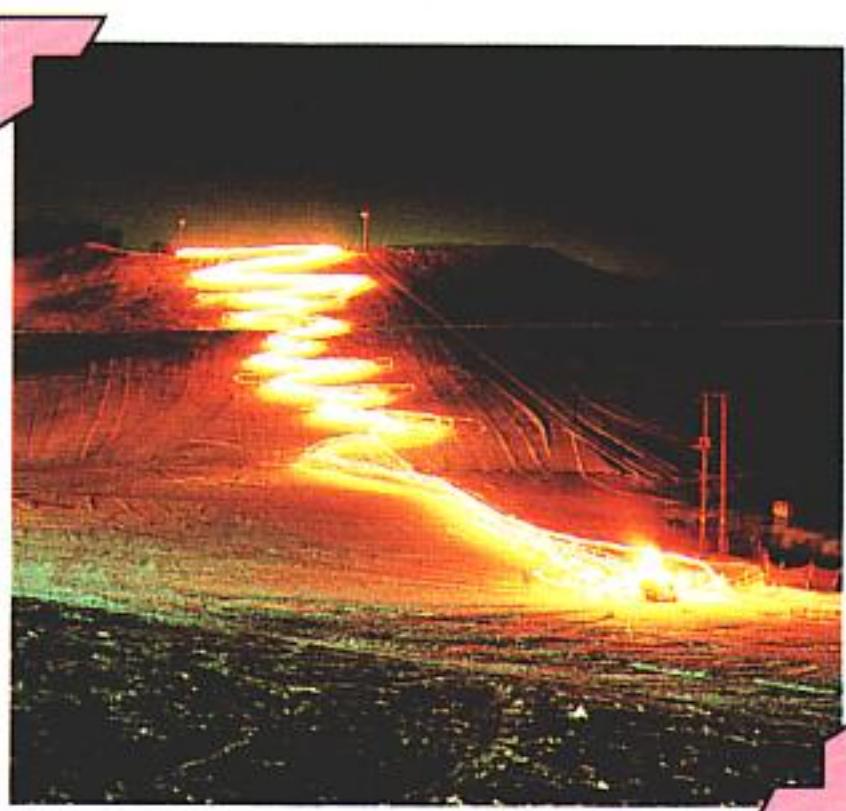
- 出生…1人(1)●死亡…8人(8)
- 転入…6人(6)●転出…3人(3)

■火災出動	0件(0)
■救急出動	10件(10)
■交通事故	0件(0)
●死者	0人(0)
●傷者	0人(0)
■飲酒運転	0人(0)
■酒気帯び	0人(0)

## 私の好きな



たいまつ滑走



大平雪まつりで行われたたいまつ滑走。毎年の事ながらとってもきれいでした。

(撮影・広報担当)

路傍、原野、畑など、どこにでも生えている二年草で、繁殖力が旺盛で、除草するのにひと苦労します。茎は毛が密生し、うす紫黒色をしています。葉は対生し、卵形か卵状披針形で長さは三、四センチ、四～六月頃に白色の五弁花をつけます。蒴果（乾果の一つ、複子房）は円筒状で横向きにつきます。和名は、耳菜草で、葉がネズミの耳を思わせるような形であることと、若い草は食用になることがあります。

MARCH

13日と27日の土曜日は役場が休みです。税金は年度内に納付しましょう。

21 17 15 11 7 4 1  
各小学校卒業式 (10時～)  
中学校卒業式 (10時～)  
健康大学（有鄰館）  
全町バスケットボール大会（健康増進センター他）

(1/21～2/20届出・敬称略)

## 戸籍の窓口

●お誕生おめでとう

2/5 小野健太ちゃん 長清  
美代子 一男・館合新田

●ごめい福をお祈りいたします

1/21 小野ナツノさん (85・耕助・母) 宿  
1/22 高橋 イヨさん (70・吉四郎・妻) 地下ノ沢  
1/23 佐藤久一郎さん (64・文雄・兄) 黒瀬  
1/24 木島ヨシオさん (82・直三郎・母) 大台  
1/25 工藤辰五郎さん (88・サタ・夫) 久保

3

## 町民力レンダーラン

一まごっこ

今年の冬は大雪かと思えば突然の大雪に雷。季節外れの事が起きた何となくすつきりしませんね。誰かの予言ではありませんが「一九九九年に何かが起こる」のかな?などと思いながら仕事をしている今日この頃です。

さて、役場は四月から毎週土曜日が休みになるいわゆる「完全週休二日制」になります。全国的にも労働時間短縮の声が大きく、本荘市由利郡では十一市町が足並みを揃えて実施しようというものです。休みが増えるのは結構な事ですが、今後は休日の有効利用を考えたいのです。自分の時間を見つけて地域活動に生かすのも良いでしょう。でも休みの日は行事が多いので広報担当には余り関係ない気もしますけど…。



スポーツ栄養賞表彰

式(有鄰館14時～)

議会定例会(9時～)

雪上野球大会(勤労者野球場9時～)

健康大学(有鄰館)

股正右衛門さん(下通)、高橋守さん(地下ノ沢)、小野耕助さん(宿)、小松芳久さん(高戸屋)からご芳志が届けられました。

また、広報送付の謝礼として、小笠原精治さん(土場沢出身、東京都在住)からご芳志が届けられました。

ありがとうございました。